## 完売につきライブ配信決定!

神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

,神戸市混声合唱団

Kobe City Philharmonic Choru

阪神·淡路大震災25年

# 特別合同演奏会

指揮 佐渡 裕

Program

《第一部

J. イベール 室内管弦楽の為の嬉遊曲

G. フォーレ

**レクイエム** Op.48 ソプラノ: 端山 梨奈 バリトン: 福嶋 勲

《第二部》

クリスマスキャロル無伴奏合唱による

- The First Noel (牧人ひつじを)
- Psallite (Singt und klingt) (歌え そして奏でよ)
- Angels We Have Heard on High (荒野の果てに)

G. F. ヘンデル

メサイア HWV56 より

No. 4 And the glory of the Lord

No.12 For unto us a child is born

No.44 Hallelujah

さらに多くの皆様に ライブ配信で感動を!

©飯島降



 $_{2020$ 年 12月 19日(土)  $_{14:00$ 開演

## 視聴料金 2,000円 (税込)

※システム利用料等は、別途必要となります。※開演30分前より視聴ページにて再生が可能になります。※ライブ配信となりますので、見逃し配信はございません。

「ぴあ」のライブ動画配信サービスPIA LIVE STREAMにて、ご視聴いただけます。

主催・お問い合わせ(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241 神戸文化ホール 078-351-3535 チケットをお買い求めいただけなかったお客様、 ご来場が難しいお客様も、パソコンやスマホで、 このまたとない機会を是非お楽しみください!

#### お買い求め方法

「チケットぴあ」か「楽天チケット」で、お買い求めいただけます。詳しくは神戸文化ホールのホームページをご覧ください。



#### 販売期間

2020年11月28日(土)10:00から2020年12月19日(土)13:59まで

阪神淡路大震災から25年の今年、私は兵庫芸術文化センター管弦楽団との公演をフォーレのレクイエムで幕開けしました。そして予 想もしなかったコロナ禍で、多くの演奏会がキャンセルに追い込まれました。オーケストラや合唱団の演奏をお客様に聴いていただこ うという活動は、コロナとの闘いに全く逆行しているようで、音楽家は無力を感じてきました。

けれど「コロナに負けない!」という時、当然感染を防ぐことが第一なのですが、私たちがお互いの絆や信頼を失わない!というこ とも大切です。この一年誰もが苦心して生活し、握手もハイタッチもハグも出来なくなった今だからこそ、音楽によって人々の絆とい う宝物を取り戻せたらと心から願っています。

復興の過程で神戸市のオーケストラ、合唱団が市民に心のビタミンをたくさん届けてくださり、神戸は心豊かな街として見事に復興 を遂げました。この演奏会では阪神淡路大震災で亡くなられた方々の御霊に手を合わせ、私たちが音を心から楽しみつつ、神戸の街に 心豊かな未来が続いていくことを共に祈りたいと思います。心の握手、心のハイタッチ、心のハグを感じていただけたらと思います!

指揮者 佐渡





#### 佐渡 Yutaka SADO

京都市立芸術大学卒業。故レナード・バーンスタイン、小澤征爾らに師事。1989年ブザンソン指揮者コンクール優勝。 1995年第1回レナード・バーンスタイン・エルサレム国際指揮者コンクール優勝。

これまでパリ管弦楽団、ベルリン・ドイツ交響楽団、ケルンWDR交響楽団、バイエルン国立歌劇場管弦楽団、ベルリ ン・フィルハーモニー管弦楽団等、欧州の一流オーケストラに多数客演を重ねている。2015年9月より、オーストリア を代表し110年の歴史を持つトーンキュンストラー管弦楽団音楽監督に就任し、欧州の拠点をウィーンに置いて活動 している。エクサンプロヴァンス音楽祭「椿姫」、オランジュ音楽祭「蝶々夫人」、トリノ王立歌劇場「ピーター・グラ イムズ」、「カルメン」、「フィガロの結婚」など海外のオペラ公演の実績も多数。

国内では兵庫県立芸術文化センター芸術監督、シエナ・ウインド・オーケストラの首席指揮者を務める。CDリリース は多数あり、最新盤はトーンキュンストラー管弦楽団を指揮した14枚目のCD「佐渡裕×辻井伸行 ラヴェル作品集」 を2020年5月にリリース。著書に「僕はいかにして指揮者になったのか」(新潮文庫)、「棒を振る人生~指揮者は時 間を彫刻する~」(PHP文庫/新書) など。オフィシャルファンサイト: http://yutaka-sado.meetsfan.jp

## 神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、実力派の弦楽器奏者たちを集めて神戸市によって設立。以来、神戸、大 阪、東京、札幌などを中心に、しばしば管楽器も加えた編成による質の高いアン サンブル活動を30数年に亘って展開してきた。バロックから近現代までの幅広い 演奏レパートリーのほか、埋もれた興味深い作品も意欲的に取り上げ、定期演奏 会以外にもクラシック音楽普及のための様々な公演活動を精力的に行っている。 2000年、巨匠ゲルハルト・ボッセを音楽監督に迎えてからの12年間で、演奏能力 並びに芸術的水準は飛躍的な発展を遂げ、日本を代表する室内合奏団へと成長し た。毎年のシーズン・プログラムは充実した内容の魅力あふれる選曲で各方面か らの注目を集め、説得力ある演奏は高い評価を受けている。2013年度からは、日 本のアンサンブル界を牽引した岡山潔が音楽監督に就任。ボッセ前音楽監督の高 い理念を引き継ぎ、合奏団から室内管弦楽団への移行をはじめとする当団の更な る発展に尽力した。2018年4月より「神戸市室内管弦楽団」と改名し、新たな活 動を展開している。



## ▶ 神戸市混声合唱団 Kobe City Philharmonic Chorus

1989年に神戸市により設立された日本を代表するプロフェッショナルの合唱団。 神戸を拠点に童謡・唱歌、日本歌曲、外国歌曲、オペラ、シャンソンまで豊富な レパートリーをもち、市民に身近な合唱団として親しまれ「音楽のまち神戸」推 進に大きな役割を果たしている。2005年には、ウラディーミル・アシュケナージ 指揮、NHK交響楽団と「レクイエム」(阪神・淡路大震災10年)を共演。2010 年、合唱の国ラトヴィア(リガ市)で世界的に有名な室内合唱団「アヴェ・ソル」 とジョイントコンサートを行い、姉妹合唱団協定を締結。2013年7月、リガ市か らの招聘により、ユネスコ無形文化遺産であるラトヴィア「歌と踊りの祭典」に 出演。また、2011年に初のCD、特別演奏会「宇野功芳 叙情の世界」を、2012年 には第2弾CD「宇野功芳 叙情の世界2」をリリースし、レコード芸術特選盤など に選出される。2017年10月に松原千振が音楽監督に就任。澄みきった密度の高い 合唱は、美しい神戸ハーモニーとして高い評価を得ている。



神戸市混声合唱団・神戸市室内管弦楽団 両団共通 公式Facebook

https://www.facebook.com/kobeensou/

## ライブ配信視聴の魅力

チケットをお買い求めいただけなかったお客様はもちろん、ご自宅でゆったりな ど、ご自身のライフスタイルに合わせて、心ゆくまで演奏をお楽しみください!



## 会場では見ることができない視点で楽しめる

複数カメラの切り替えによる生中継をおこなうため、演奏中の指揮者の表情やソリストや奏者の指使いまで細かな演 奏が見ることができます。



## 自分のスタイルで自宅でじっくりと視聴できる

家のパソコンでヘッドフォンで聴きながら、あるいはお茶を飲みながらなど、自分のスタイルで楽しめます。



### はじめてクラシックを聞く方にもおすすめ

クラシックの世界は興味があるけど、ホールに行く前に、まずは雰囲気を気軽に楽しんでみたいという方にもうって つけです。



#### 会場に行けない方も楽しめる

会場に行くのが困難な方や、遠方の方でもスマートフォンやパソコンがネットに繋がっていれば楽しめます。



※ライブ配信視聴についての詳しい動作環境などは「ぴあライブストリーム」のホームページをご覧ください。 https://t.pia.jp/pia/events/pialivestream/